



2019年8月8日

各位

会社名 日本山村硝子株式会社
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 山村 幸治
 (コード番号 5210 東証第一部)
 問合せ先 経理部長 佐貫 正義
 (TEL 06-4300-6000)

2020年3月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月13日に公表しました2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の第2四半期連結累計期間の業績予想について下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結累計期間の予想の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	700	1,100	800	76.24
今回発表予想(B)	35,000	400	600	300	28.59
増減額(B-A)	△1,000	△300	△500	△500	—
増減率(%)	△2.8	△42.9	△45.5	△62.5	—
(ご参考) 前期実績 (2018年9月期)	36,424	559	950	471	44.90

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高および営業利益はガラスびん関連事業における当社の販売の減少やニューガラス関連事業において電子部品用ガラスや光通信用キャップ部品の販売の減少が見込まれることから予想を下回る見込みとなりました。さらに海外子会社における為替差損の発生や持分法投資利益の減少等により、経常利益および親会社に帰属する四半期純利益は予想を下回る見込みとなりました。

通期連結業績予想につきましては、今期に設立する関連会社の影響等不確定な要素があり、現在精査中であることから前回予想を修正しておりません。修正の必要が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上